

2019年5月15日

【エンployヤーブランド・リサーチ ～いま最も働きたい企業 2019～】
勤務先として魅力ある企業を明らかにする世界最大規模の調査
サントリーHD が日本で最も働きたい企業に決定！
2位 味の素、3位 トヨタ、海外企業部門 1位は Apple Japan

サントリーHD の首位獲得は 2016 年ぶり 3 度目

世界最大級の総合人材サービス会社ランスタッドホールディング・エヌ・ヴィー（本社：オランダ王国ディーメン、CEO：ジャック・ファン・デン・ブルック）の日本法人であるランスタッド株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：猿谷哲、以下ランスタッド）は、勤務先として魅力ある企業を世界共通基準で測る「エンployヤーブランド・リサーチ ～いま最も働きたい企業 2019～」の調査結果を発表しました。日本全国約 7,000 名からの回答の結果、今、最も魅力のある勤務先に**サントリーHD**が、海外企業部門では 2 年連続で **Apple Japan** が選ばれました。



▲エンployヤーブランド・リサーチ ～いま最も働きたい企業 2019～ 受賞企業

■**エンployヤーブランド・リサーチ ～いま最も働きたい企業 2019～ 特筆事項**

サントリーHD が総合 1 位を獲得！ 2 位に味の素、3 位にトヨタ自動車

海外企業部門は、Amazon Japan、P&G を抑え、Apple Japan が 2 年連続 1 位を受賞

業界別の表彰では、セブン&アイ HD が初の 1 位に

注目企業部門では Google Japan が 3 年連続で 1 位を獲得

優秀な人材の獲得とリテンションの向上は、企業が持続的に成長し、グローバル競争に勝ち残っていくための重要な要素です。超少子高齢化社会に突入した日本では、人材の確保自体が大きな課題です。「エンployヤーブランディング」は、雇用戦略としてだけでなく、経営戦略の大きな要として、益々重要になるでしょう。ランスタッドは今後もエンployヤーブランド・リサーチや関連調査を通じて、企業・団体の真の可能性の実現に貢献することを目指してまいります。

▼本年度の調査の詳細は、次ページ以降を参照ください

エンプロイヤーブランド・リサーチ ～いま最も働きたい企業 2019～ 各賞の結果

🏆 サントリーHD が総合 1 位を獲得！ 2 位に味の素、3 位にトヨタ自動車

サントリーHD は昨年 11 位からの躍進。2012 年にエンプロイヤーブランド・リサーチを日本で開催して以来、3 度目の総合 1 位となりました。「職場環境が快適である」「環境や社会に貢献している(CSR)」「興味深い仕事がある」など、10 指標中 9 の指標でトップ 10 入りし、総合的に高く評価される結果でした。

2 位の味の素は、「ワークライフバランスが実現しやすい」「長期にわたる安定した雇用機会がある」「職場環境が快適である」など 10 の指標の内 6 つの指標でトップ 10 入りし、多くの指標で回答者から高く評価されています。

3 位のトヨタ自動車は「財務体質が健全である」「長期にわたる安定した雇用機会がある」「キャリアアップの機会がある」「革新的な技術を活用している」「社会的評価が高い」「給与と福利厚生が充実している」の 6 指標で 1 位となり、非常に高い関心を集めていることが分かりました。

<総合 Top20>

1位	サントリーホールディングス(サントリー)	<11>	11位	明治ホールディングス(Meiji)	<8>
2位	味の素	<5>	12位	全日本空輸(ANA)	<6>
3位	トヨタ自動車(トヨタ)	<2>	13位	キヤノン	<9>
4位	ソニー	<4>	14位	資生堂	<19>
5位	パナソニック	<1>	15位	大塚ホールディングス(大塚製薬)	<35>
6位	楽天	<10>	16位	富士フイルムホールディングス(富士フイルム)	<26>
7位	麒麟ホールディングス(麒麟)	<15>	17位	日立(HITACHI)	<16>
8位	日清食品ホールディングス(日清食品)	<3>	18位	本田技研工業(ホンダ)	<14>
9位	花王	<12>	19位	日本航空(JAL)	<7>
10位	アサヒグループホールディングス(アサヒ)	<13>	20位	TOTO	<17>

<>は、昨年の順位

🏆 海外企業部門は、Amazon Japan、P&G を抑え、Apple Japan が 2 年連続 1 位を受賞

海外企業部門は、1 位に Apple Japan、2 位 Amazon Japan、3 位に P&G が選ばれました。

<海外企業部門 Top5>

1位	Apple Japan	<1>	4位	中外製薬(ロシュグループ)	<13>
2位	Amazon Japan	<4>	5位	ジョンソン・エンド・ジョンソン	<2>
3位	P&G	<6>			

<>は、昨年の順位

業界別の表彰では、セブン&アイHDが初の1位に

業界別ランキングでは、建設／不動産／住関連でTOTOが、金融／保険ではゆうちょ銀行やかんぽ生命などを有する日本郵政が、昨年同様に1位に輝きました。また、商社／卸／小売業では、セブン&アイHDが初めて業界1位に選出されました。

<業界別 Top1>

建設／不動産／住関連	TOTO
食品／飲料	サントリーホールディングス(サントリー)
ヘルスケア／ホームケア／化学	花王
資源／素材	ブリヂストン
機械／輸送用機械	トヨタ自動車(トヨタ)
電気機器／精密機器／その他製造	ソニー
商社／卸／小売業	セブン&アイ・ホールディングス
金融／保険	日本郵政
運輸	全日本空輸(ANA)
情報通信／サービス業	楽天

注目企業部門ではGoogle Japanが3年連続で1位を獲得

革新的な技術やサービスで新たな価値を提供する企業を選出した注目企業部門では、1位に3年連続でGoogle Japan、2位にカルビー、3位にヤフーが選ばれました。

<注目企業 Top5>

1位	Google Japan(グーグル)	4位	クックパッド
2位	カルビー	5位	キーエンス
3位	ヤフー(Yahoo)		

エンプロイヤーブランド・リサーチとは

「勤務先としていま最も人材をひきつける魅力のある企業」を第三者機関である TNS/JWT(本社イギリス/アメリカ)に委託する調査によって選定し、表彰を行います。2000 年にベルギーで初めて発表して以来、世界共通基準のもと各国で毎年実施され、「エンプロイヤーブランド(企業魅力度)」を測る世界最大級の調査として高く評価されています。日本では 2012 年から開始し、今回で 8 回目の実施です。

今回の日本の調査では、18 歳から 65 歳までの男女約 6,746 名に対し、調査対象の 225 社について「社名を知っているかどうか」と「その企業で働きたいかどうか」を問い、評価の高い企業を明らかにしました。また、勤務先選択の際に重視する指標についての調査も実施しました。

同様の調査は、世界 32 の国と地域で行われ、各国にて順次結果発表・表彰が行われています。

【国内調査実施概要】

- 調査対象 18 歳から 65 歳までの日本人男女 6,746 名
- 調査期間 2018 年 12 月 14 日～12 月 24 日
- 調査方法 インターネットによる Web アンケート形式
- 調査結果発表 2019 年 5 月 15 日(水)
- 公式サイト <https://www.randstad.co.jp/ebr/>
- エンプロイヤーブランド・リサーチ 2019 実施地域
 - ヨーロッパ : オーストリア、ベルギー、チェコ、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、UK、ウクライナ
 - アメリカ大陸 : アルゼンチン、ブラジル、カナダ、USA
 - APAC/その他: オーストラリア、中国、ドバイ、香港、インド、日本、マレーシア、ニュージーランド、ロシア、シンガポール

以上 32 の国と地域

※ 各データの詳細及び調査報告書をご希望の方は、広報担当までお問い合わせください。

○ランスタッド株式会社 会社概要

[社 名]	ランスタッド株式会社
[設 立]	1980 年 8 月
[代 表]	代表取締役会長兼 CEO カイエタン・スローニナ 代表取締役社長兼 COO 猿谷 哲
[所 在 地]	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート 21F
[T E L]	03-5275-1871(代)
[資 本 金]	1 億円
[事 業 内 容]	人材派遣サービス/紹介予定派遣サービス/人材紹介サービス/ アウトソーシング事業
[U R L]	www.randstad.co.jp